



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO KITA

c/o TOKYO YMCA 2-2-20 TOYO KOTO-KU TOKYO 135-0016, JAPAN Tel.03-3615-5562
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS, CHARTERED 1980



2017年 4月 No.436

Joan Wilson(カナダ) 国際会長主題:「Our Future Begins Today」[私たちの未来は、今日から始まる]
Tung Ming Hsiao(台湾) アジア会長主題:「Respect Y 'Movement」[ワイズ運動を尊重しよう]
利根川恵子(川越) 東日本区理事主題:「For the Future, Act Today!」[明日に向かって、今日動こう]
片山 啓(茨城クラブ) 関東東部部長主題:「組み合わせられ、結び合わされて、造り上げられてゆく」
辰馬行男 東京北クラブ会長主題:「義務を果たし、実りあるワイズ活動を、そして楽しく」

会長; 辰馬行男 副会長; 村杉克己 書記; 村杉克己 書記; 金 秀男 会計; 磯部成文 担当主事; 小松康広

今月の聖句 I ペトロの手紙 4章10節

『あなたがたはそれぞれ、贈物を授かっているのですから、神の様々な恵みの織い管理者として、その贈物を生かして互いに
仕えなさい。』 金 秀男 会員 選

第553回 例会プログラム《LT》

日時 2017年4月19日(水) 18:30~20:30
会場 興望館「京成曳舟駅」後出口(押上方面)下車5分
受付 磯部幸子
卓話「興望館乳児保育および、興望館学童クラブの
実践から見える地域の変化」
野原健治館長・その他6名参加予定
ウェディング・アニバーサリー
2日 小松康広・美樹 14日 村杉克己・一榮

【4月第二例会報告】 村杉克己書記

- 日時: 2017年4月5日(水) 18:30~20:00
場所: 浅草文化観光センター 4階小会議室(浅草雷門前)
- 1. 第一例会プログラム**
- ①第554回 2017年5月17日(水)《EF/JEF》
卓話: 仮題「お花茶屋から石巻へ」関喜一郎氏(石巻広域クラブ)
 - ②第555回 2017年6月21日(水)《評価》
会員評議会「今年度の(評価)総括」
- 2. 報告及び協議事項**
- ①**5月第二例会日変更5月3日(祝) → 5月10日(水)に**
 - ②学生YMCA 同盟主催「インドスタディツアー」報告
6月21日(水) 清泉YMCA 初村有稀子・越智文香 予定
 - ③第3回関東東部評議会・役員研修会 4月15日(土)
場所: 東陽町センター 出席者: 辰馬、村杉。
 - ・評議会 13:30~16:00
 - ・クラブ役員研修会 16:00~17:00
 - ・懇親会 17:00~19:30
 - ④第20回東日本区大会 6月3日(土)・4日(日) ウェスタ川越
申し込みは各自で。 申込締切日: 4月15日(土)
 - ⑤アジア太平洋地域ユース・コンボケーション参加者の推薦
日程: 2017年7月19日(水)~7月23日(日)
場所: タイ・チェンマイ 清泉YMCA 平川真友美さん承認
出席者: 小松、辰馬、村杉。

「第552回3月例会報告」

磯部幸子会員

日時: 3月15日(水) 18:30~20:30

場所: 日本キリスト教団 浅草教会 集会室



金書記の司会ではじまり、辰馬会長の開会点鐘、ワイズソング、聖書・お祈り、楽しい食事、出席者全員からニコニコのひとつがありました。千葉クラブ・関東東部ユース事業主査の青木一芳さんがビジターとして出席、ごあいさつをいただきました。

今日の卓話者は清泉女子大学YMCAの越智文香さん、初村有稀子さん、「清泉YMCA活動報告&インドスタディツアー」と題してお話がありました。このたび4人の大学生がインドスタディツアーに参加、インドへ行ってみて日本とインドの生活の大きな違いや、日本にいるといかに生活が恵まれていることがよくわかった、何よりもインドの子供たちは純粋でとても可愛かった、この貴重な経験ができたことに感謝、後日、写真を編集して見せていただけるとのことでした。現在清泉YMCAは1年生9人、2年生11人で活動しているが4月のガーデンパーティーで「いかせんべい、ホットチョコレート」を作ることにしている。春のオリエンテーション、アジア学院3泊4日の「基本英語、草むしり」のプログラム、サマーキャンプ、東陽町夏祭り、夏期ゼミナール、清泉祭りで「ベビーカステラ」、日韓交流プログラム、清泉YMCAミーティング、関東地区聖書研究会、被災地支援街頭募金、その他有志企画東北支援と海外活動などが紹介されました。東京北クラブからはインドスタディツアーの支援費として6万円がお二人に渡されました。YMCA ニュース、山根一毅さん、篠澤忠彦さん、神谷邦子さんのひ孫・和田佳蓮さんのハッピーバースディ、金秀男・聖愛ご夫妻のハッピーウェディングと賑やかな例会になりました。

出席者: 磯部・幸子、神谷、金、小松、篠澤、辰馬、

村杉・一榮、山根。

ビジター: 青木一芳(千葉クラブ・関東東部ユース事業主査)

清泉YMCA: 初村有稀子、越智文香。

3月在籍者		3月出席者		3月出席率	BF等ポイント	ニコニコボックス
会 員	10名	会 員	10名	100%	3月分	3月分
		メネット	0名		切 手	
広義会員	0名	コメット	0名	0名	現 金	11,000円
合 計	10名	ビジター	1名		本年度累計	
		ゲスト	2名	月修正出席率	切 手	本年度累計
		合 計	13名	%	現 金	109,880円
					53,300円	



3月21日、東京大学YMCAに於いて「新しい一歩を創る〜リオ・オリンピック水泳金メダリストを育てた下町企業の挑戦〜」と題してわが東京北クラブの磯部成文さんが、フットマーク(株)会長として講演された。1946年に父上が赤ちゃんのおむつかバー等の製造卸として起業され、父上の死後、激変する時代にその技術を生かして「おむつからオツムへ」と水泳帽の製作に着眼。そのアイデアは全国の学校へ広まり、スイミングクラブの誕生、健康志向の高まりからすべてのプールで着帽が義務づけられることになる。更に水着も要望に応じて肌を出したくないとか楽に浮けるものなど、婦人や幼児・高齢者、障害者にも対応できる水着を開発。競泳用水着はリオ・オリンピック金メダリスト金藤理絵選手が着用していた。また介助と看護を組み合わせた「介護」という言葉を発明し、今ではあらゆる介護の場面でもフットマークの企業理念は生かされている。人を想い、その為にする作る、は今も変わらず、すべては「健康快互」をめざしている。若き頃1960年東京YMCAから齊藤實主事の引率で少年代表としてアムステルダムへ行ったことが彼の大きな心の支えになっているとのこと。

同じクラブの一員として誇らしい気分になった一日であった。

随筆 「少年部卒業から60年」 磯部成文会員

3月21日、東京YMCA午餐会に多数の少年部OBの顔が見えた。私の卓話「新しい一歩を創る」に耳を傾けてくださったことはとても嬉しかった。私の高校生からの学生時代はさまざまな出来事、だれでもできない体験があった。

中でも東京YMCA少年部の仲間との交流は社会人になってからも自分の中にずっと息づいている。ボーイズとして、ボーイズ・ガールズをもったリーダーとして、先輩たち・後輩たちのグループ、どんぐり、ポパイ、にんじん、レントゲン、エルム、コバルト・・・たくさんのグループがあった。齊藤主事、毛利主事の指導とのかかわりはもちろんのこと、観音崎キャンプの駐在や全国リーダー会、野尻キャンプ、余島キャンプ、山中キャンプ、日本初の温水プールがあった体育館、貴重な体験ばかりだった。男ばかりの私の4人兄弟も少年部の仲間とそれぞれつながっている。

この少年部、その後の少年部OBとのつながりによってボランティアとしての行動、人とのご縁の大切さ、コミュニケーションの面白さ、こころの豊かさと楽しい時間の過ごし方など、私のものの見方、考え方に貴重な影響を受けて今日の自分があることを改めて知らされる機会であった。少年部OBに感謝、感謝。

++++ 清泉YMCA 便り +++++ 2年 越智文香さん

今回は三回目となる定例会の参加でした。ニコニコタイムのみなさんの報告をを聞くと、毎回とってもほっこりします。いつまでも皆様が良い報告ができますように願っています。インドから帰ってきてすぐの定例会でしたので、少し感想を述べたところ皆様からご飯はどうだったの?どこに泊まったの?といった質問をたくさんもらって、答えるのがとても楽しかったです。質問して下さった方々ありがとうございました。次に報告する時もっといろんなことを伝えたいです。インドスタディキャンプに行くにあたって私越智文香と、初村有稀子を支援して下さり、本当にありがとうございました。私たちができる形で返していきますので、どうかこれからもよろしくお願ひ致します。

**** 興望館便り **** 萱村竜馬さん****

資料室整備が始動して1年が経ち、現存する資料のリスト化が進んでいます。いつ、どんな事業に関する資料か、年表と関連づけて立体的な理解を深めるねらいです。時代を超えて興望館の働きに身を捧げた先人、この京島周辺に暮らした人々の姿が浮かび上がってくるようです。先日来館したひとりの研究者は、吉見静江研究を深め、興望館の実践が日本の保育実践の基礎になったことを実証したいと想いを語ってくれました。研究者に活用される専門的な資料室を目指します。

YyYyYyYyYyYyYyYy YMCA ニューズ YyYyYyYyYyYyYyYy

1. 東日本大震災の6周年にあたり、各コミュニティーセンターでは3月11日前後に街頭募金を実施した。また3月10日、「日本基督教団救援対策本部」主催で早稲田奉仕園スコットホールを会場に開催された記念礼拝の席上、これまで東京YMCAが共催で行ってきた「福島の親子のための短期保養キャンプ『こひつじキャンプ』」(全28回開催、延べ789人参加)に対して、感謝状をいただいた。
2. 3月19日、リーガロイヤルホテル東京を会場に、約170名の出席のもと、東京YMCA総主事就任式が行われた。古賀博牧師に「明日に架ける橋」と題して説教をいただき、続けて誓約、聖書引き継ぎ式が執り行われた。バングラデシュ、ソウル、台北の各YMCAからのゲスト等から祝辞をいただいた他、ジャズシンガーの飯田さつき氏がお祝いの演奏を披露下さった。2部の茶話会では参加者相互の交わりが深められた。4月1日付で廣田光司総主事に替わり菅谷淳氏が第14代東京YMCA総主事に就任した。
3. 4月3日、3法人合同の「職員就業礼拝」が社会体育・保育専門学校を会場に行われ、約135名の職員が参加した。菅谷新総主事から「東京YMCAの使命」と題した奨励があり、その後の全体職員会では新入職員の紹介と聖書贈呈、各法人の年度方針などの説明がなされた。
4. 2017年度より「しのめファミリーセンター」は「東京YMCA東雲コミュニティーセンター」に名称変更し、これまでのキッズ英語クラス等の事業に加え野外教育プログラム等も実施し、活動を拡充していく。また「東陽町YMCA保育園」は15年の役割を終え、4月1日付で閉園となった。
5. 今後の主な行事日程
 - ・チャリティーゴルフ大会 4月13日
(レイクウッド総成カントリークラブ)
 - ・第15回会員大会 5月27日 (東陽町センター)

(小松康広担当主事)

Yy